

デジタルな形態を含む教科書の 発行・採択等の指針に関する検討会議 における検討状況

令和 8 年 9 月 2 日（水）
文部科学省初等中等教育局教科書課

デジタルな形態を含む教科書の発行・採択等の指針に関する検討会議における主な論点①

大臣指針検討会議の設置

制度改正後の「デジタルな形態を含む新たな教科書」について、

- 教科特性や児童生徒の発達段階等を踏まえ、発行・使用に当たっての指針（大臣決定）を国が速やかに策定

主な論点

- ①教科書として紙だけでなくデジタルな形態も可能となった場合、
学校種や学年段階、教科の特性などに照らし、採択権者の意向も踏まえて、
教科書の形態のあり方についてどのように考えるか。
- ②これまでの教科書代替教材の活用実績や実証研究から窺われる、
学習への使用における紙・デジタルの特性を踏まえて、
紙が効果的な学習場面、デジタルが効果的な学習場面についてどのように考えるか。
- ③認知科学や発達心理学などの知見も踏まえて、
児童生徒の発達段階とデジタルな形態を含む新たな教科書の発行・使用との関係をどのように考えるか。
- ④デジタルな形態を含む新たな教科書が導入された場合、授業等でのPC・タブレット等の活用場面が増加することが考えられるが、児童生徒が学習目的以外のことに使用したりすることのないよう、
次期学習指導要領の検討も踏まえつつ、情報活用能力の育成強化の観点も含め、どのような対応が必要と考えるか。

デジタルな形態を含む教科書の発行・採択等の指針に関する検討会議における主な論点②

- ⑤授業等での PC・タブレット等の活用場面が増加することにより、
児童生徒が「手書き」する場面が減少するとの懸念についてどのように考えるか。
- ⑥デジタルな形態を含む新たな教科書が導入された場合、
児童生徒の視力低下など健康への影響をどのように考えるか。
- ⑦諸外国における教科書へのデジタル活用をめぐる動向についてどのように考えるか。
- ⑧次期学習指導要領における基本的方向性として示されている教科書の在り方（内容の精選や教材との役割分担）を実現するために、デジタルな形態を含む新たな教科書の導入に合わせて、
教科書の発行者と採択権者双方にどのようなことを示していくか。
また、その上でデジタル教材との円滑な連携をどのように確保していくか。
- ⑨教科書の制作・発行、採択、使用において、発行者や採択権者などに過度な負担が生じないよう、
どのようなことに留意すべきか。
- ⑩デジタルな形態を含む教科書を採択し、
円滑に使用していくために学校の ICT 環境や支援体制に関してどのようなことに留意すべきか。

指針検討会議のスケジュール

第1回 4月10日（金） 14:00～16:00

（主な議題）

- ・現状と今後の方向性について
- ・主な論点について

第2回 6月18日（木） 10:00～12:00

（主な議題）

- ・国会における審議結果と主な御指摘等について
- ・制度整備の全体像について
- ・今後の審議事項＆スケジュールについて
- ・紙・デジタルがそれぞれ効果的な学習場面について【論点②】
（事務局説明、委員ヒアリング）

第3回 7月16日（木） 15:00～17:00

（主な議題）

- ・紙・デジタルがそれぞれ効果的な学習場面について【論点②・⑧】
（委員・外部有識者ヒアリング）
- ・健康への影響について（委員ヒアリング）【論点⑥】
- ・教科書の形態に関する意向調査の結果について【論点①】

第4回 8月3日（月） 10:00～12:00

（主な議題）

- ・児童生徒の発達段階について【論点③】
（委員・外部有識者ヒアリング）
- ・健康への影響について（外部有識者ヒアリング）【論点⑥】
- ・学力等への効果・影響、諸外国の動向について【論点⑦】
- ・学習活動における「手書き」の重要性について【論点⑤】

第5回 8月18日（火） 10:00～12:00

（主な議題）

- ・教科書の形態の在り方について【論点①～③】
（事務局説明、委員ヒアリング）
- ・採択、発行等の負担軽減について【論点⑧・⑨】
- ・障害等による学習上の困難の軽減について
- ・情報活用能力について【論点④】 ※第6回に持ち越し

⇒その後も議論を進め、秋頃までにとりまとめ予定。

論点② 紙・デジタルがそれぞれが効果的な学習場面（その1）

令和 8 年 8 月 1 8 日
デジタルな形態を含む教科書の発行・採択
等の指針に関する検討会議(第 5 回)
資 料 1

○ これまでの本検討会議の議論や実証研究の内容を教科ごとに整理すると、以下のとおり。

※ 1 以下は、各学習場面において、「教科書」中の該当部分が紙・デジタルのいずれであることが望ましいかを一例として整理したものであり、
①紙の活用が期待される学習場面でデジタル教材や学習支援ソフトを併用することや、②デジタルの活用が期待される学習場面で紙の教材やノートを活用することもあり得る。

※ 2 児童生徒の発達段階により、必ずしも、以下の整理が妥当しない場合も考えられる。

教科	紙の活用が期待される学習場面	デジタルの活用が期待される学習場面
教科 共通	・一覧性・俯瞰性を活用して全体を確認する学習 ・複数ページを見比べる学習 ・既習事項を確認する学習 ・教科書に書き込んだり、書き込んだ内容を基に復習したりする学習 ・長文を読む学習 ・じっくり考えたり、手書きを通じて考えを深めたりする学習	・学習内容を動画やシミュレーションで視覚的に確認する学習 ・課題解決に向けて情報収取などを行い、試行錯誤して考えを形成する学習 ・学習支援ソフトとの組み合わせにより、各自で考えた内容や成果物を瞬時に共有・比較する学習
国語	・説明的な文章や、物語文を読み込む学習 ・文章の構成を把握する学習 ・余白等に自由に書き込む学習 ・音読（現代文）	・複数色に色分けして線を引いたり、書き込むなどして文章の構成を把握する学習 ・動画を用いて文章の背景のイメージを掴む学習 ・音読（古文・漢文） ・スピーチなどの言語活動
社会	・複数の資料を同時に見比べる学習 ・地図や年表を俯瞰的に捉える学習	・写真等の資料を拡大して細部まで確認する学習場面 ・グラフや地図の表示を切り替えながら考察する学習
算数・ 数学	・計算の学習 ・正確な作図を行う学習 ・樹形図等で複雑な場合分けを可視化する学習 ・実際に長さを図る学習	・図形の回転・変形などの試行錯誤を通じて理解する学習 ・グラフや関数の変化を視覚的に理解する学習 ・代表値の意味や求め方を理解する学習
理科	・計算の学習 ・作図が必要な学習 ・同一の教科書中の複数の図表等を複数人で確認する学習	・実験の手順、方法等を動画で事前に確認する学習 ・天体の動きや生物の成長過程、分子構造等を視覚的に理解する学習

論点② 紙・デジタルがそれぞれが効果的な学習場面（その2）

令和8年8月18日
デジタルな形態を含む教科書の発行・採択
等の指針に関する検討会議(第5回)
資料 1

(続)

教科	紙の活用が期待される学習場面	デジタルの活用が期待される学習場面
英語	・長文読解の学習	・ネイティブ音声を活用して発音を確認する学習 ・ネイティブ音声 & 本文のハイライト表示を活用したシャドウイング ・音読の学習 ・スピーキングの学習 ・動画を用いて外国の事物のイメージを掴む学習
実技系教科	・楽譜を見て演奏する学習（音楽）	・模範演奏を動画で視覚的に確認する学習（音楽） ・楽譜に連動させて模範演奏等を鑑賞する学習（音楽） ・材料・使い方を動画で確認する学習（図画工作） ・参考作品を立体的に鑑賞する学習（図画工作） ・絵画等を拡大して細部まで鑑賞する学習（図画工作） ・教科書中のソースコードを直接コピー & ペーストして実行する（情報） ・競技の標準的なフォームを動画で学び、自分のフォームを比較する学習（保健体育） ・調理の手順を確認する学習（家庭科）

- 本検討会議における議論では、特に認知処理能力が未発達な小学校低中学年については、紙中心の学習環境を前提としつつも、効果的にデジタルを取り入れる必要性などが指摘されている。

委員及び外部有識者からの主な御意見

- ・小学校低学年などでは、まずは紙での学習を基本とし、デジタルの使用は補完的なものとすべきではないか。特に、読解のスキルを形成する時期においては、読解を行う局面でデジタルに偏り過ぎないようにすべきではないか。
- ・低年齢の子供は、注意制御を行う機能が未発達であり、また、ワーキングメモリの負荷による影響を受けやすいことから、デジタル教材の負の影響を受ける可能性がある。
- ・小学校低学年から中学年にかけては、体験的な理解や具体物を活用した思考・理解が大切であるほか、学校は協働で学ぶ場であり、対面で紙媒体を通して同じ体験を共有することも重要。子供の発達に重要な経験全てがデジタルに置き換えられることのないよう、紙とデジタルのバランスに留意する必要があるのではないか。
- ・小学校高学年以降、メタ認知が精緻化し、自律的な学びができるようになると、デジタルの活用は効果的になるのではないか。

論点① 教科書の形態のあり方（意向調査結果のポイント）

令和 8 年 8 月 1 8 日
デジタルな形態を含む教科書の発行・採択
等の指針に関する検討会議（第 5 回）
資 料 1

◎ 全学校種・全教科を通じて、ハイブリッドな形態の教科書を望む回答が最多。

※ハイブリッドな形態の教科書を望む割合：（小学校）88.3%、（中学校）86.3%、
（高等学校）78.4%

（参考）

段階	調査対象	回答率	回答数/ 対象数
小中	教育委員会	71%	1572/1838
	国私立学校等		784/1499
高校	国公立学校	81%	3901/4819

ハイブリッドな形態の教科書について、

- 小学校低学年・中学年では、全ての教科に渡って、ほぼ紙か紙の方が多いものを望む回答の割合が多い
- 小学校高学年や中学校では、デジタルの割合が半分程度以上のものを望む回答が多く見られる教科も存在

例）小学校高学年・中学校の英語・実技系教科

- 紙とデジタルの使い分けの考え方については、学校種・教科によって様々だが、学習内容（単元）、学習過程・活動場面の特征に応じて使い分けるのが望ましいという回答が多い傾向

◎ 小学校低学年・中学年では、いずれの教科についても、全てがデジタルの教科書を望む回答の割合は少ない 小学校低学年では、教科によっては、全てが紙の教科書を望む回答が一定割合存在（10%以上）

※小学校低学年・中学年の各教科（種目）のうち、全てがデジタルの教科書を望む回答割合が10%を超えるのは小学校中学年の図画工作のみ。それ以外は全て10%未満

※小学校低学年 国語・書写・道徳は、全てが紙の教科書を望む回答割合が10%を超える

◎ 小学校高学年以上では、教科によっては、全てがデジタルの教科書を望む回答が一定割合存在（10%以上）

例）小学校高学年の図画工作、中学校の地図・美術・技術・保健体育、高等学校の情報・理数探究基礎・看護

1. これまでの議論等

- ・紙・デジタルがそれぞれ効果的な学習場面は、一概には論じられないものの、**教科特性により内容に濃淡**がある。(論点②)
- ・また、児童生徒の**発達段階による認知処理能力等の違い**により、デジタルをより効果的に活用できるか否かも異なり得ると考えられる。(論点③)
- ・各採択権者の意向は、こうした教科特性・発達段階の違いも反映した結果であると考えられる。(論点①)

2. 論点

「デジタルな形態を含む教科書」が導入される**令和12(2030)年度以降当面の取扱い**として、**形態ごとにどのような整理を取るべきか。**

【全てがデジタルな教科書】

- ・特に全てがデジタルな教科書については、発達段階ごとの認知処理能力の違いを踏まえ、**対象学年を一定学年以上に限定**することが考えられるのではないかと。
- ・児童生徒がデジタルを効果的に活用し得る発達段階にあることを前提としつつ、**デジタルの活用が期待される学習場面が特に多い教科**については、**教科書の全体をデジタルで一体的に作成**することも考えられるのではないかと。

【ハイブリッドな形態の教科書】

教科特性・発達段階に応じて、**デジタル中心の構成**が効果的な場合も想定される教科・学年と、あくまで**紙中心の構成**が望ましい教科・学年がそれぞれ存在するのではないかと。

- ※ 1 制度改正後も継続的な実証研究を通じて、教科特性・発達段階に応じた教科書へのデジタル活用の在り方について、検証を継続。
- ※ 2 検定教科書・文科省著作教科書も含め、アクセシビリティの確保は重要な観点であり、障害等による学習上の困難の軽減については、資料3を参照のこと。

參考資料

教科書の形態に関する意向調査（概要）

【調査対象】：国公私の小・中・高校段階の教科書採択権者である教育委員会・学校

【調査時期】：令和7年10～12月

【調査内容】：学校種ごと（小学校は低・中・高学年ごと）・教科（種目）ごとに以下の3点

（参考）

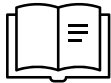
段階	調査対象	回答率	回答数/ 対象数
小中	教育委員会	71%	1572/1838
	国私立学校等		784/1499
高校	国公立学校	81%	3901/4819

設問1. 望ましいと考える教科書の形態

新たな教科書制度となった場合に望ましいと考える教科書の形態について、1つ選択してください。

①全てが紙の教科書／②ハイブリッドな形態の教科書（紙とデジタルを組み合わせた教科書）／③全てがデジタルの教科書

【導入後のイメージ】



教科書（紙）

※二次元コードなどのデジタル媒体部分はなし



教科書（紙＋デジタル）

※紙とデジタルを組み合わせた教科書



教科書（デジタル）

※紙媒体はなし

< 1. で「②ハイブリッドな形態の教科書」を選択した場合のみ回答 >

設問2. ハイブリッドな形態の教科書の望ましい割合

ハイブリッドな形態の教科書の教科書について、望ましい割合を1つ選択してください。

- ①ほとんどが紙、一部のみがデジタル／②紙の方が、デジタルよりも多い／③紙とデジタルが半分ずつ程度／
④デジタルの方が、紙よりも多い／⑤ほとんどがデジタル、一部のみが紙／⑥回答することが難しい

設問3. ハイブリッドな形態の教科書として望ましいもの

ハイブリッドな形態の教科書として、望ましいものを①～③からすべて選択してください。

- ①各教科等の本質的理解の獲得に関わる基本的な内容は紙媒体、発展的な内容などはデジタル媒体に記載
②学習内容（単元）の特徴に応じて、より効果的な媒体に記載
③学習過程・活動場面の特徴に応じて、より効果的な媒体に記載
④回答することが難しい

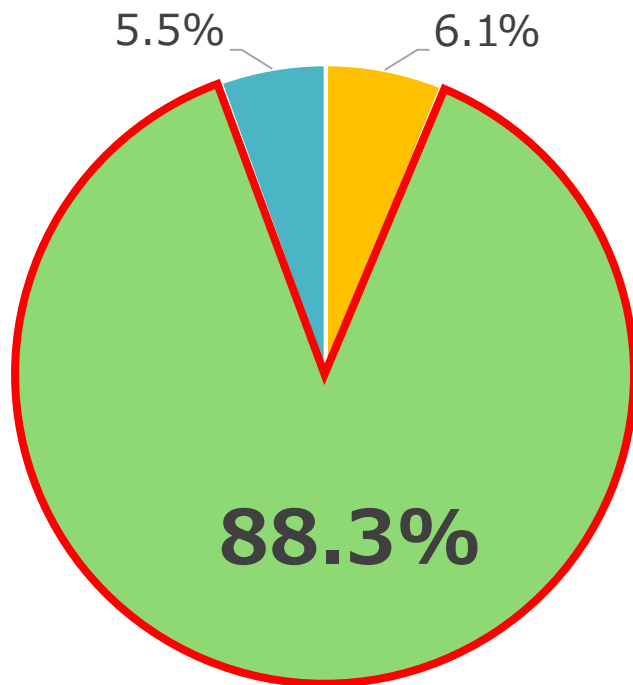
※設問2・3については、回答が難しい場合は「回答が難しい」を選択可能

意向調査結果のポイント（ 1. 望ましいと考える教科書の形態）

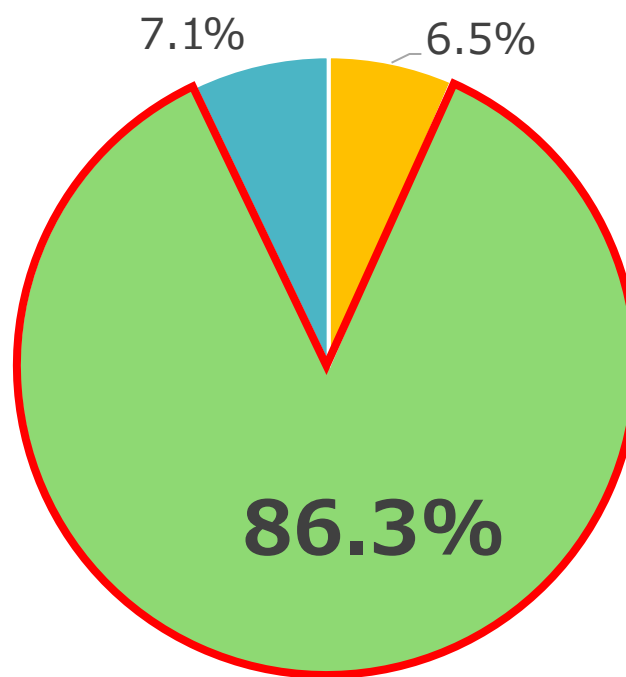
- 全学校種・全教科を通じて、ハイブリッドな形態の教科書を望む回答が最多だった。

■ 紙のみの教科書 ■ ハイブリッドな形態の教科書 ■ デジタルのみの教科書

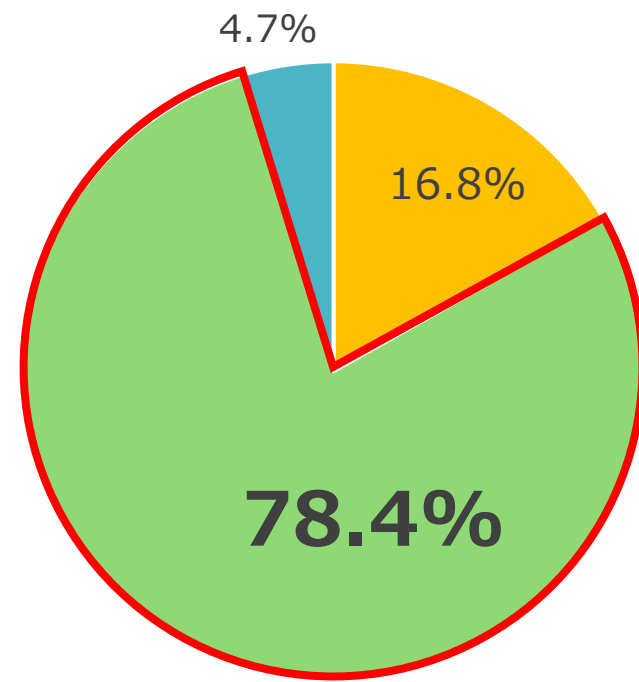
小学校



中学校



高等学校

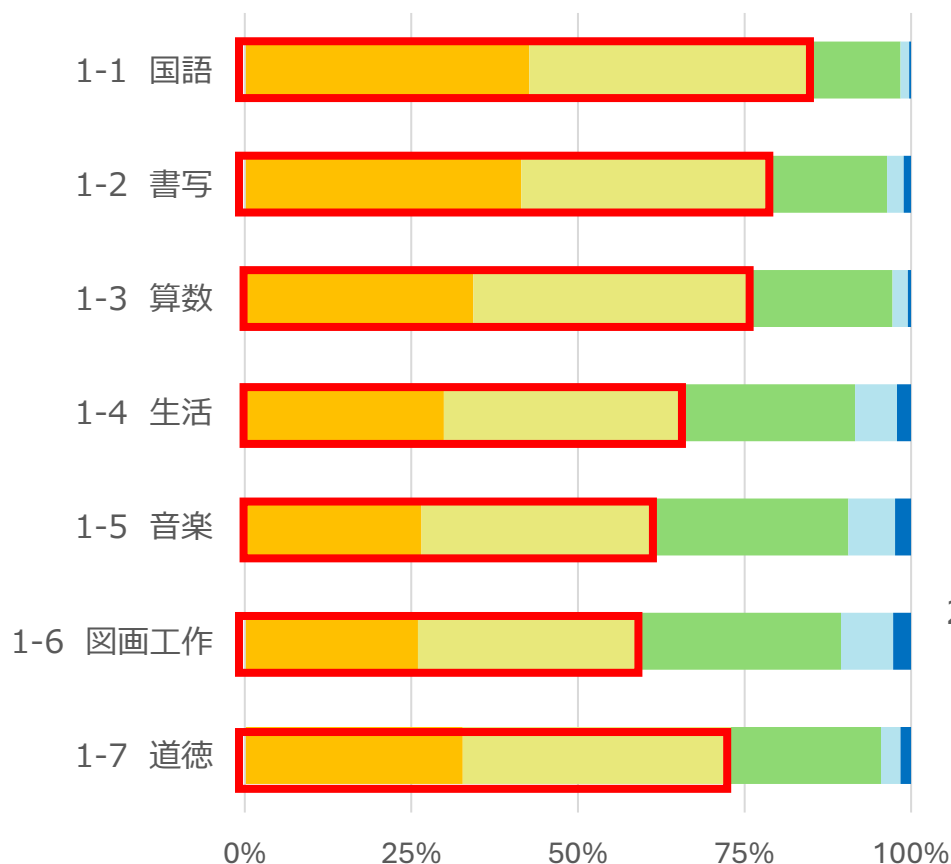


意向調査結果のポイント（1. ① 紙・デジタルの望ましい割合 小学校低中学年）

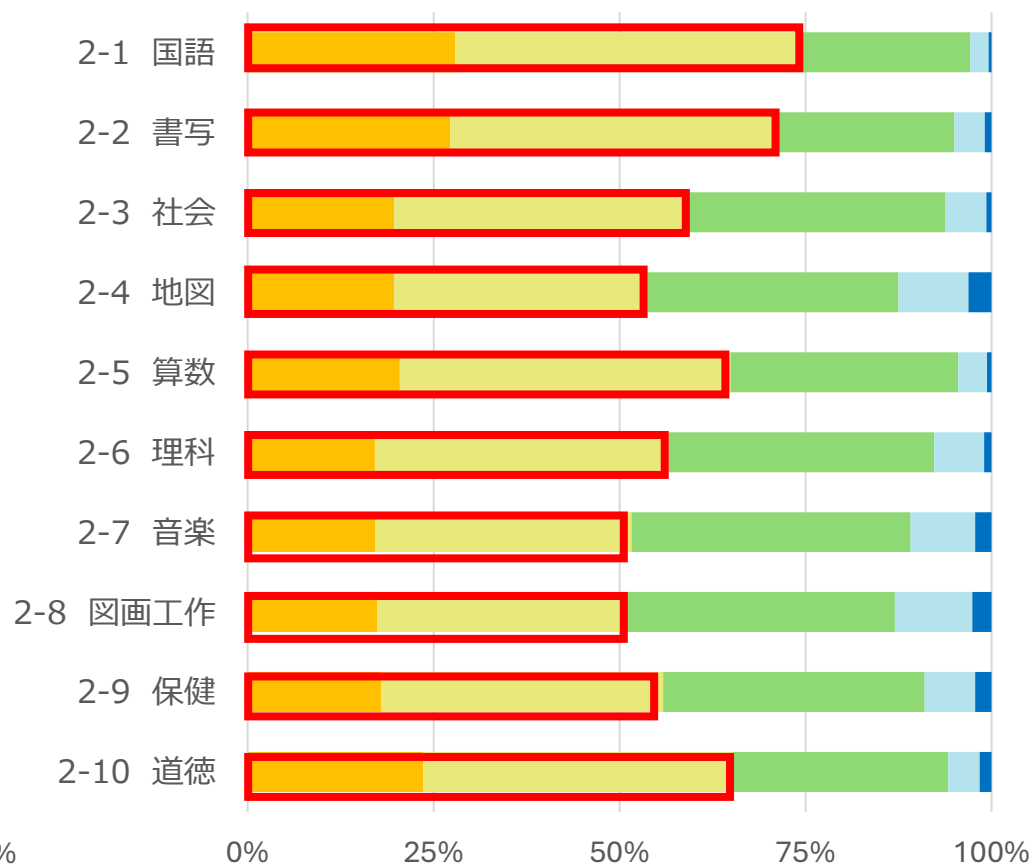
○ ハイブリッドな形態の教科書について、小学校低学年・中学年では、全ての教科に渡って、ほぼ紙か紙の方が多いものを望む回答の割合が多い。

■ ほぼ紙 ■ 紙が多い ■ 半々程度 ■ デジタルが多い ■ ほぼデジタル

小学校低学年



小学校中学年

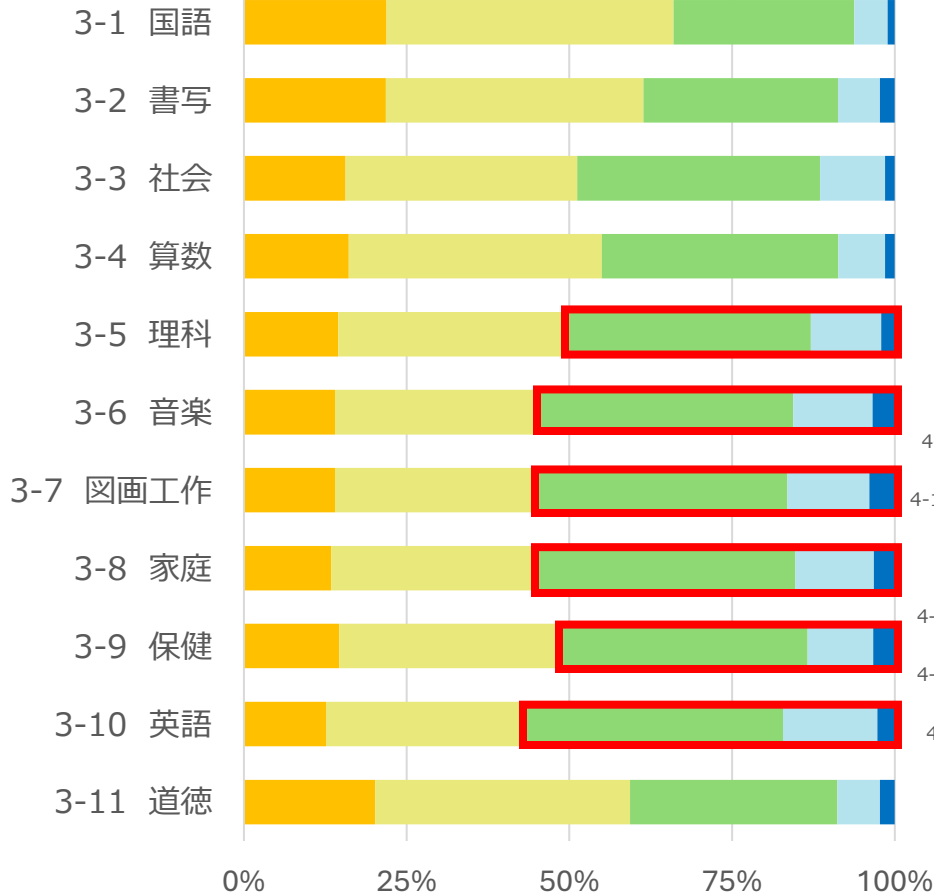


意向調査結果のポイント（1. ② 紙・デジタルの望ましい割合 小学校高学年・中学生）

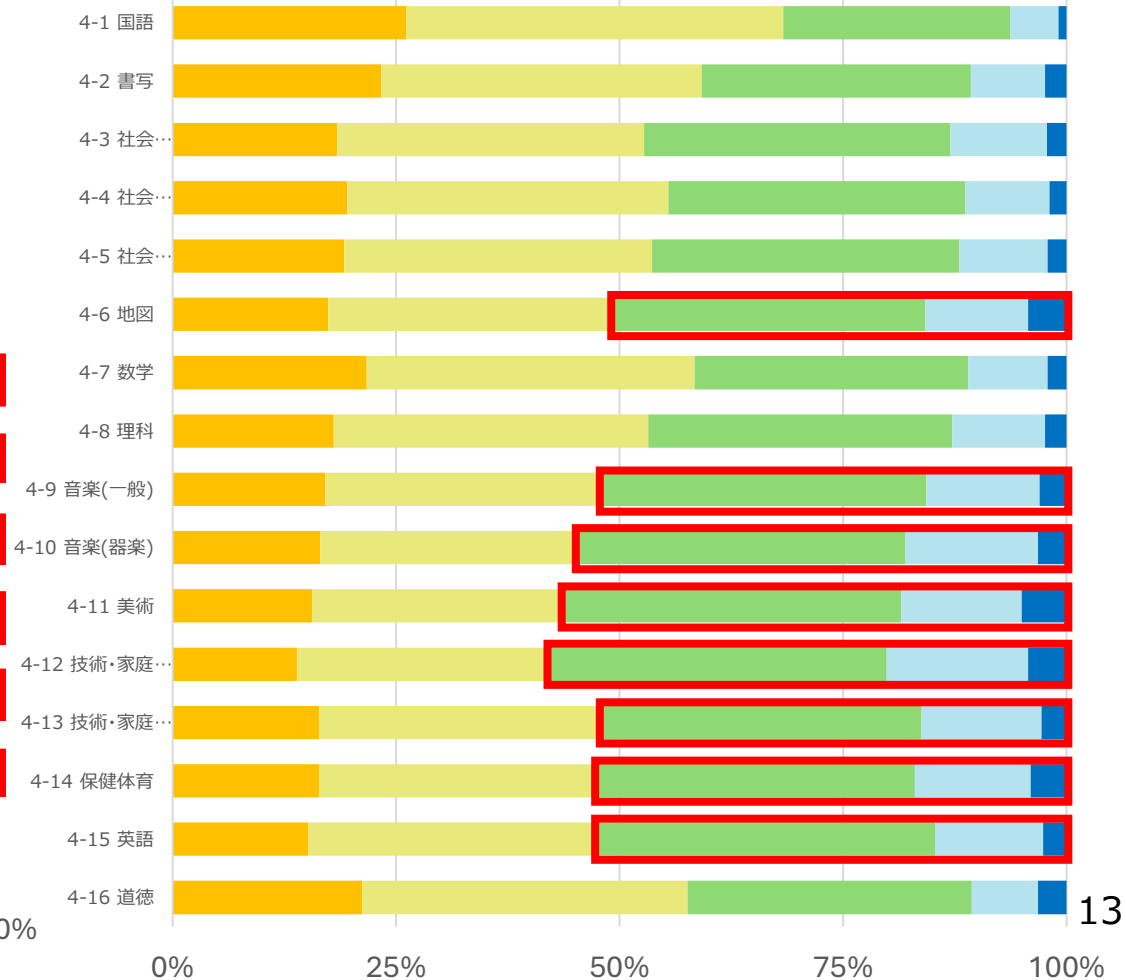
○ ハイブリッドな形態の教科書について、小学校高学年や中学校では、デジタルの割合が半分程度以上のものを望む回答が多く見られる教科も存在。

■ ほぼ紙
 ■ 紙が多い
 ■ 半々程度
 ■ デジタルが多い
 ■ ほぼデジタル

小学校高学年



中学校



詳細結果（小学校低学年）

	【設問 1】 望ましいと考える教科書の形態			【設問 2】 ハイブリッドな形態の教科書における紙とデジタルの望ましい割合					回答数	
	紙のみの教科書	ハイブリッドな形態の教科書	デジタルのみの教科書	ほぼ紙	紙が多い	半々程度	デジタルが多い	ほぼデジタル	設問 1	設問 2
1-1 小学校低学年の国語	10.3%	88.5%	1.2%	42.7%	41.8%	13.9%	1.3%	0.3%	1734	1198
1-2 小学校低学年の書写	15.5%	81.5%	3.0%	41.5%	37.0%	17.9%	2.5%	1.1%	1737	1092
1-3 小学校低学年の算数	8.5%	89.8%	1.7%	34.3%	41.6%	21.3%	2.3%	0.5%	1738	1209
1-4 小学校低学年の生活	8.3%	86.2%	5.5%	29.9%	35.8%	25.9%	6.3%	2.1%	1738	1160
1-5 小学校低学年の音楽	8.3%	87.0%	4.7%	26.5%	35.0%	29.1%	7.0%	2.4%	1736	1170
1-6 小学校低学年の図画工作	8.9%	81.9%	9.2%	26.0%	33.4%	30.1%	7.8%	2.7%	1737	1086
1-7 小学校低学年の道徳	13.9%	80.1%	6.0%	32.7%	40.2%	22.5%	2.9%	1.6%	1737	1054

※小学校段階については、公立は全国の都道府県教委・市町村教委に、国私立は各学校長に調査を実施

※設問 2 については、「回答することが難しい」を選択した回答を除いて集計

※表中の割合は少数第二位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある

詳細結果（小学校低学年）

	【設問 3】ハイブリッドな形態の教科書として望ましいもの（複数選択）			
	①各教科等の本質的理解の獲得に関わる基本的な内容は紙媒体、発展的な内容などはデジタル媒体に記載	②学習内容（単元）の特徴に応じて、より効果的な媒体に記載	③学習過程・活動場面の特徴に応じて、より効果的な媒体に記載	回答数
1-1 小学校低学年の国語	55.9%	58.4%	62.3%	1367
1-2 小学校低学年の書写	47.3%	54.7%	67.6%	1259
1-3 小学校低学年の算数	50.3%	63.5%	66.8%	1391
1-4 小学校低学年の生活	47.1%	61.8%	70.0%	1331
1-5 小学校低学年の音楽	45.4%	63.1%	70.1%	1340
1-6 小学校低学年の図画工作	44.6%	64.5%	69.8%	1259
1-7 小学校低学年の道徳	47.2%	61.1%	67.5%	1226

※小学校段階については、公立は全国の都道府県教委・市町村教委に、国私立は各学校長に調査を実施

※設問 3 については、「回答することが難しい」のみを選択した回答を除いて集計

※表中の割合は少数第二位を四捨五入している。また、設問3は複数選択可能な設問となっているため、合計が100%を超える場合がある

詳細結果（小学校中学年）

	【設問 1】 望ましいと考える教科書の形態			【設問 2】 ハイブリッドな形態の教科書における紙とデジタルの望ましい割合					回答数	
	紙のみの教科書	ハイブリッドな形態の教科書	デジタルのみの教科書	ほぼ紙	紙が多い	半々程度	デジタルが多い	ほぼデジタル	設問 1	設問 2
2-1 小学校中学年の国語	5.3%	93.2%	1.4%	27.9%	46.7%	22.5%	2.5%	0.4%	1732	1256
2-2 小学校中学年の書写	9.9%	86.4%	3.7%	27.3%	43.5%	24.3%	4.1%	0.9%	1733	1150
2-3 小学校中学年の社会	3.5%	93.2%	3.3%	19.7%	39.7%	34.4%	5.5%	0.7%	1732	1245
2-4 小学校の地図	5.1%	87.2%	7.7%	19.7%	34.1%	33.7%	9.4%	3.1%	1732	1165
2-5 小学校中学年の算数	3.8%	93.9%	2.3%	20.5%	44.5%	30.6%	3.9%	0.6%	1733	1259
2-6 小学校中学年の理科	3.2%	93.3%	3.5%	17.1%	39.5%	35.7%	6.7%	1.0%	1733	1252
2-7 小学校中学年の音楽	4.1%	89.8%	6.1%	17.2%	34.4%	37.5%	8.7%	2.2%	1731	1196
2-8 小学校中学年の図画工作	4.9%	84.4%	10.7%	17.4%	33.6%	36.0%	10.4%	2.6%	1732	1110
2-9 小学校中学年の保健	5.1%	85.6%	9.3%	18.0%	37.9%	35.2%	6.8%	2.2%	1733	1140
2-10 小学校中学年の道徳	9.3%	84.0%	6.7%	23.6%	41.7%	28.9%	4.2%	1.6%	1733	1102

※小学校段階については、公立は全国の都道府県教委・市町村教委に、国私立は各学校長に調査を実施
 ※設問 2 については、「回答することが難しい」を選択した回答を除いて集計
 ※表中の割合は少数第二位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある

詳細結果（小学校中学年）

	【設問3】ハイブリッドな形態の教科書として望ましいもの（複数選択）			
	①各教科等の本質的理解の獲得に関わる基本的な内容は紙媒体、発展的な内容などはデジタル媒体に記載	②学習内容（単元）の特徴に応じて、より効果的な媒体に記載	③学習過程・活動場面の特徴に応じて、より効果的な媒体に記載	回答数
2-1 小学校中学年の国語	52.7%	62.9%	65.5%	1436
2-2 小学校中学年の書写	45.3%	58.1%	70.8%	1327
2-3 小学校中学年の社会	49.1%	64.1%	68.0%	1437
2-4 小学校の地図	50.2%	59.3%	66.7%	1324
2-5 小学校中学年の算数	49.6%	67.6%	68.1%	1453
2-6 小学校中学年の理科	48.8%	65.6%	69.6%	1441
2-7 小学校中学年の音楽	44.6%	65.7%	71.2%	1378
2-8 小学校中学年の図画工作	43.7%	65.7%	70.7%	1293
2-9 小学校中学年の保健	46.4%	63.7%	67.9%	1316
2-10 小学校中学年の道徳	46.4%	62.2%	68.3%	1276

※小学校段階については、公立は全国の都道府県教委・市町村教委に、国私立は各学校長に調査を実施

※設問3については、「回答することが難しい」のみを選択した回答を除いて集計

※表中の割合は少数第二位を四捨五入している。また、設問3は複数選択可能な設問となっているため、合計が100%を超える場合がある

詳細結果（小学校高学年）

	【設問 1】 望ましいと考える教科書の形態			【設問 2】 ハイブリッドな形態の教科書における紙とデジタルの望ましい割合					回答数	
	紙のみの教科書	ハイブリッドな形態の教科書	デジタルのみの教科書	ほぼ紙	紙が多い	半々程度	デジタルが多い	ほぼデジタル	設問 1	設問 2
3-1 小学校高学年の国語	3.8%	94.2%	2.0%	21.9%	44.1%	27.8%	5.1%	1.1%	1733	1271
3-2 小学校高学年の書写	8.1%	87.2%	4.7%	21.8%	39.5%	29.9%	6.4%	2.3%	1733	1169
3-3 小学校高学年の社会	2.4%	93.9%	3.7%	15.6%	35.6%	37.3%	10.0%	1.5%	1734	1267
3-4 小学校高学年の算数	2.5%	94.3%	3.2%	16.1%	38.9%	36.3%	7.2%	1.5%	1734	1267
3-5 小学校高学年の理科	2.3%	93.5%	4.3%	14.5%	35.1%	37.5%	10.8%	2.1%	1733	1260
3-6 小学校高学年の音楽	3.3%	89.8%	6.9%	14.0%	31.3%	39.2%	12.2%	3.4%	1733	1193
3-7 小学校高学年の図画工作	3.9%	84.8%	11.3%	14.0%	30.6%	38.9%	12.6%	3.9%	1732	1115
3-8 小学校高学年の家庭	3.2%	87.7%	9.1%	13.4%	31.7%	39.7%	12.1%	3.2%	1734	1169
3-9 小学校高学年の保健	4.2%	86.0%	9.8%	14.6%	34.0%	37.9%	10.1%	3.3%	1733	1143
3-10 小学校高学年の英語	2.0%	91.3%	6.6%	12.6%	30.2%	40.0%	14.5%	2.7%	1732	1219
3-11 小学校高学年の道徳	7.7%	84.8%	7.4%	20.2%	39.1%	31.9%	6.5%	2.3%	1732	1115

※小学校段階については、公立は全国の都道府県教委・市町村教委に、国私立は各学校長に調査を実施

※設問 2 については、「回答することが難しい」を選択した回答を除いて集計

※表中の割合は少数第二位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある

詳細結果（小学校高学年）

	【設問3】ハイブリッドな形態の教科書として望ましいもの（複数選択）			
	①各教科等の本質的理解の獲得に関わる基本的な内容は紙媒体、発展的な内容などはデジタル媒体に記載	②学習内容（単元）の特徴に応じて、より効果的な媒体に記載	③学習過程・活動場面の特徴に応じて、より効果的な媒体に記載	回答数
3-1 小学校高学年の国語	51.5%	64.7%	68.2%	1454
3-2 小学校高学年の書写	45.1%	60.6%	72.3%	1339
3-3 小学校高学年の社会	48.7%	64.1%	70.6%	1453
3-4 小学校高学年の算数	48.7%	68.1%	70.0%	1463
3-5 小学校高学年の理科	48.2%	66.5%	71.7%	1446
3-6 小学校高学年の音楽	44.3%	66.6%	72.3%	1375
3-7 小学校高学年の図画工作	43.4%	66.8%	72.2%	1292
3-8 小学校高学年の家庭	44.0%	65.7%	72.5%	1351
3-9 小学校高学年の保健	45.4%	64.7%	69.7%	1323
3-10 小学校高学年の英語	47.9%	64.2%	74.4%	1402
3-11 小学校高学年の道徳	45.3%	63.2%	70.8%	1295

※小学校段階については、公立は全国の都道府県教委・市町村教委に、国私立は各学校長に調査を実施

※設問3については、「回答することが難しい」のみを選択した回答を除いて集計

※表中の割合は少数第二位を四捨五入している。また、設問3は複数選択可能な設問となっているため、合計が100%を超える場合がある

詳細結果（中学校）

	【設問 1】 望ましいと考える教科書の形態			【設問 2】 ハイブリッドな形態の教科書における紙とデジタルの望ましい割合					回答数	
	紙のみの教科書	ハイブリッドな形態の教科書	デジタルのみの教科書	ほぼ紙	紙が多い	半々程度	デジタルが多い	ほぼデジタル	設問 1	設問 2
4-1 中学校の国語	7.8%	89.7%	2.5%	26.1%	42.2%	25.4%	5.4%	0.9%	1976	1396
4-2 中学校の書写	13.0%	81.7%	5.4%	23.3%	35.9%	30.1%	8.3%	2.4%	1976	1258
4-3 中学校の社会(地理分野)	5.6%	90.1%	4.4%	18.4%	34.3%	34.2%	10.8%	2.2%	1973	1405
4-4 中学校の社会(歴史分野)	6.3%	89.5%	4.2%	19.5%	35.9%	33.2%	9.4%	1.9%	1978	1392
4-5 中学校の社会(公民分野)	6.4%	89.2%	4.4%	19.2%	34.5%	34.4%	9.9%	2.1%	1978	1394
4-6 中学校の地図	6.9%	82.3%	10.8%	17.4%	31.9%	34.9%	11.5%	4.3%	1977	1268
4-7 中学校の数学	4.7%	90.5%	4.8%	21.7%	36.7%	30.6%	8.9%	2.1%	1978	1400
4-8 中学校の理科	4.1%	90.7%	5.1%	18.0%	35.2%	34.0%	10.4%	2.4%	1977	1412
4-9 中学校の音楽(一般)	6.4%	86.0%	7.6%	17.1%	31.0%	36.2%	12.7%	3.0%	1975	1307
4-10 中学校の音楽(器楽)	6.5%	84.9%	8.6%	16.5%	28.8%	36.7%	14.8%	3.2%	1975	1279
4-11 中学校の美術	6.0%	83.5%	10.5%	15.6%	28.1%	37.8%	13.5%	5.0%	1974	1260
4-12 中学校の技術・家庭(技術分野)	5.1%	84.4%	10.5%	13.9%	28.1%	37.8%	15.8%	4.3%	1977	1298
4-13 中学校の技術・家庭(家庭分野)	5.0%	85.7%	9.3%	16.4%	31.0%	36.3%	13.4%	2.8%	1977	1318
4-14 中学校の保健体育	6.8%	82.3%	10.9%	16.4%	30.8%	35.9%	13.0%	4.0%	1974	1257
4-15 中学校の英語	3.6%	91.1%	5.3%	15.2%	32.1%	38.0%	12.1%	2.6%	1976	1410
4-16 中学校の道徳	10.5%	79.7%	9.8%	21.2%	36.4%	31.8%	7.4%	3.2%	1961	1186

※中学校段階については、公立は全国の都道府県教委・市町村教委に、国私立は各学校長に調査を実施

※設問 2 については、「回答することが難しい」を選択した回答を除いて集計

※表中の割合は少数第二位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある

詳細結果（中学校）

	【設問3】ハイブリッドな形態の教科書として望ましいもの（複数選択）			
	①各教科等の本質的理解の獲得に関わる基本的な内容は紙媒体、発展的な内容などはデジタル媒体に記載	②学習内容（単元）の特徴に応じてより効果的な媒体に記載	③学習過程・活動場面の特徴に応じて、より効果的な媒体に記載	回答数
4-1-1 中学校の国語	50.5%	63.6%	64.7%	1571
4-2-1 中学校の書写	45.6%	59.5%	68.6%	1416
4-3-1 中学校の社会(地理分野)	48.3%	63.6%	66.6%	1583
4-4-1 中学校の社会(歴史分野)	50.2%	61.6%	65.8%	1577
4-5-1 中学校の社会(公民分野)	48.3%	63.6%	66.2%	1575
4-6-1 中学校の地図	46.5%	61.2%	65.7%	1418
4-7-1 中学校の数学	44.9%	68.4%	66.2%	1598
4-8-1 中学校の理科	44.9%	65.4%	67.9%	1594
4-9-1 中学校の音楽(一般)	44.5%	63.9%	68.4%	1510
4-10-1 中学校の音楽(器楽)	43.6%	64.1%	69.6%	1482
4-11-1 中学校の美術	43.4%	65.5%	68.4%	1454
4-12-1 中学校の技術・家庭(技術分野)	42.2%	65.7%	69.6%	1482
4-13-1 中学校の技術・家庭(家庭分野)	43.3%	64.4%	68.9%	1502
4-14-1 中学校の保健体育	44.8%	63.7%	67.4%	1434
4-15-1 中学校の英語	46.8%	62.4%	69.7%	1798
4-16-1 中学校の道徳	43.6%	62.7%	67.8%	1362

※中学校段階については、公立は全国の都道府県教委・市町村教委に、国私立は各学校長に調査を実施

※設問3については、「回答することが難しい」のみを選択した回答を除いて集計

※表中の割合は少数第二位を四捨五入している。また、設問3は複数選択可能な設問のため、合計が100%を超える場合がある

詳細結果（高校）

	【設問 1】 望ましいと考える教科書の形態			【設問 2】 ハイブリッドな形態の教科書における紙とデジタルの望ましい割合					回答数	
	紙のみの教科書	ハイブリッドな形態の教科書	デジタルのみの教科書	ほぼ紙	紙が多い	半々程度	デジタルが多い	ほぼデジタル	設問①	設問②
1-1 現代の国語	21.9%	76.2%	1.9%	47.9%	35.5%	14.0%	2.1%	0.6%	3879	2534
1-2 言語文化	21.8%	76.3%	1.9%	47.0%	35.6%	14.8%	2.2%	0.4%	3872	2547
1-3 論理国語	23.2%	75.1%	1.8%	47.5%	35.9%	14.3%	2.1%	0.3%	3352	2168
1-4 文学国語	23.4%	74.7%	1.9%	47.8%	34.6%	14.9%	2.2%	0.4%	3042	1957
1-5 国語表現	20.7%	75.3%	4.0%	34.7%	34.6%	25.5%	4.3%	0.8%	2103	1363
1-6 古典探究	21.7%	76.4%	1.9%	45.3%	37.5%	14.5%	2.4%	0.3%	3002	1968
2-1 地理総合	19.2%	76.4%	4.3%	34.0%	37.2%	23.0%	4.6%	1.1%	3878	2497
2-2 地理探究	18.9%	76.9%	4.2%	32.8%	38.0%	23.2%	4.9%	1.1%	2643	1723
2-3 歴史総合	21.2%	74.7%	4.1%	36.1%	37.9%	21.4%	3.7%	0.9%	3870	2463
2-4 日本史探究	22.5%	74.0%	3.4%	37.3%	37.9%	20.7%	3.3%	0.8%	3163	1990
2-5 世界史探究	22.7%	73.9%	3.4%	35.6%	38.9%	21.3%	3.5%	0.7%	2824	1786
3-1 公共	21.1%	74.4%	4.6%	33.2%	38.7%	22.7%	4.5%	0.9%	3880	2439
3-2 倫理	25.2%	71.0%	3.7%	34.5%	39.5%	20.6%	4.2%	1.2%	2002	1224
3-3 政治・経済	21.7%	74.1%	4.2%	34.2%	39.1%	21.4%	4.3%	0.9%	3231	2030
4-1 数学Ⅰ	16.9%	78.5%	4.6%	43.0%	35.8%	16.9%	3.5%	0.9%	3887	2572
4-2 数学Ⅱ	16.7%	78.7%	4.6%	42.8%	35.8%	16.7%	3.9%	0.8%	3664	2433
4-3 数学Ⅲ	16.7%	78.8%	4.5%	42.3%	36.8%	16.7%	3.4%	0.8%	2938	1946
4-4 数学A	17.0%	78.5%	4.5%	40.4%	36.9%	17.4%	4.4%	0.9%	3787	2505
4-5 数学B	16.6%	78.5%	4.9%	40.7%	36.8%	17.6%	4.2%	0.8%	3294	2186
4-6 数学C	15.8%	79.8%	4.3%	41.8%	36.1%	17.3%	4.0%	0.9%	2960	1999
5-1 科学と人間生活	15.6%	77.8%	6.7%	37.2%	35.6%	21.3%	5.1%	0.8%	2266	1542
5-2 物理基礎	13.7%	79.9%	6.4%	39.5%	35.9%	19.5%	4.6%	0.6%	3320	2278
5-3 物理	14.0%	79.6%	6.4%	38.5%	36.8%	19.7%	4.3%	0.8%	2817	1926
5-4 化学基礎	13.8%	81.1%	5.1%	35.8%	39.5%	20.4%	3.6%	0.7%	3679	2581
5-5 化学	13.7%	81.7%	4.6%	36.3%	38.4%	20.6%	3.9%	0.8%	2955	2082
5-6 生物基礎	13.7%	81.5%	4.9%	36.5%	37.9%	21.0%	3.8%	0.8%	3689	2604
5-7 生物	13.4%	81.6%	5.0%	37.5%	37.0%	21.1%	3.9%	0.7%	3016	2128
5-8 地学基礎	14.0%	80.5%	5.5%	34.5%	37.5%	21.9%	5.0%	1.1%	1925	1325
5-9 地学	16.0%	79.6%	4.4%	32.3%	34.0%	27.3%	5.8%	0.6%	661	462
6-1 保健体育	20.7%	70.7%	8.6%	29.9%	33.1%	28.6%	6.8%	1.7%	3882	2296

※高校段階については、全国の高校（国公私）の学校長に調査を実施

※設問 1 については、「当該科目を現在開講していない」「回答することが難しい」を選択した回答を除いて集計

※設問 2 については、「回答することが難しい」を選択した回答を除いて集計

※表中の割合は少数第二位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある

詳細結果（高校）

	①望ましいと考える教科書の形態			②ハイブリッドな形態の教科書における紙とデジタルの望ましい割合					回答数	
	紙のみの教科書	ハイブリッドな形態の教科書	デジタルのみの教科書	ほぼ紙	紙が多い	半々程度	デジタルが多い	ほぼデジタル	設問①	設問②
7-1 音楽Ⅰ	17.1%	78.9%	4.0%	31.4%	32.6%	28.9%	5.5%	1.7%	3529	2338
7-2 音楽Ⅱ	15.3%	80.2%	4.5%	30.5%	32.1%	29.4%	5.8%	2.3%	1996	1349
7-3 音楽Ⅲ	14.7%	80.3%	5.0%	29.9%	32.9%	28.1%	6.6%	2.5%	946	648
7-4 美術Ⅰ	18.3%	75.7%	6.1%	30.9%	33.5%	28.5%	5.3%	1.8%	3263	2043
7-5 美術Ⅱ	16.0%	77.1%	6.9%	29.9%	32.6%	29.6%	5.9%	2.0%	1818	1152
7-6 美術Ⅲ	14.3%	76.1%	9.5%	28.8%	31.9%	30.6%	6.1%	2.5%	892	555
7-7 工芸Ⅰ	18.2%	74.4%	7.4%	28.9%	28.9%	30.8%	7.6%	3.8%	324	211
7-8 工芸Ⅱ	17.3%	76.5%	6.2%	24.5%	27.2%	34.4%	9.9%	4.0%	226	151
7-9 工芸Ⅲ	17.1%	74.3%	8.6%	21.1%	29.8%	38.6%	6.1%	4.4%	175	114
7-10 書道Ⅰ	24.4%	72.6%	3.0%	39.0%	34.0%	22.1%	3.4%	1.4%	2844	1736
7-11 書道Ⅱ	20.5%	76.7%	2.9%	38.3%	35.0%	21.1%	3.8%	1.7%	1525	979
7-12 書道Ⅲ	18.2%	78.0%	3.8%	39.1%	34.3%	20.9%	4.3%	1.3%	705	460
8-1 英語コミュニケーションⅠ	10.4%	85.7%	4.0%	27.2%	35.0%	30.6%	5.7%	1.5%	3868	2786
8-2 英語コミュニケーションⅡ	10.4%	85.6%	4.0%	26.6%	35.0%	31.3%	5.6%	1.5%	3754	2711
8-3 英語コミュニケーションⅢ	10.5%	85.8%	3.7%	27.1%	34.5%	31.1%	5.6%	1.7%	2869	2060
8-4 論理・表現Ⅰ	11.3%	84.2%	4.4%	25.6%	36.7%	30.8%	5.9%	1.1%	3565	2525
8-5 論理・表現Ⅱ	11.1%	84.9%	4.0%	25.3%	37.3%	30.1%	5.9%	1.3%	2875	2057
8-6 論理・表現Ⅲ	11.8%	84.1%	4.1%	27.0%	36.8%	28.7%	6.2%	1.4%	2072	1471
9-1 家庭基礎	12.7%	82.4%	4.9%	31.1%	34.5%	28.6%	4.8%	1.0%	3371	2372
9-2 家庭総合	10.2%	85.0%	4.8%	30.4%	34.5%	29.7%	4.3%	1.2%	1397	1032
10-1 情報Ⅰ	11.9%	75.4%	12.7%	23.4%	31.2%	30.8%	10.9%	3.8%	3779	2333
10-2 情報Ⅱ	10.4%	76.1%	13.6%	20.9%	29.4%	33.7%	12.3%	3.6%	952	608
11-1 理数探究基礎	12.9%	71.9%	15.2%	19.5%	31.4%	36.8%	9.7%	2.7%	302	185
12-1（専門）農業	12.7%	82.1%	5.3%	26.2%	31.1%	32.6%	7.9%	2.2%	379	267
12-2（専門）工業	13.1%	83.7%	3.2%	26.1%	34.2%	32.9%	5.5%	1.3%	566	383
12-3（専門）商業	14.5%	78.5%	7.1%	23.1%	33.8%	32.1%	8.8%	2.3%	1259	797
12-4（専門）水産	14.3%	80.5%	5.2%	32.6%	28.3%	34.8%	2.2%	2.2%	77	46
12-5（専門）家庭	10.1%	85.6%	4.3%	27.6%	32.7%	31.5%	7.5%	0.7%	1464	1057
12-6（専門）看護	10.9%	77.6%	11.5%	17.8%	34.6%	33.6%	9.3%	4.7%	174	107
12-7（専門）情報	12.7%	72.4%	14.9%	18.2%	28.0%	37.5%	11.4%	4.9%	449	264
12-8（専門）福祉	11.1%	82.8%	6.1%	25.7%	29.5%	37.2%	6.2%	1.5%	488	339

※高校段階については、全国の高校（国公私）の学校長に調査を実施

※設問1については、「当該科目を現在開講していない」「回答することが難しい」を選択した回答を除いて集計

※設問2については、「回答することが難しい」を選択した回答を除いて集計

※表中の割合は少数第二位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある

※（専門）は主として専門学科において開設される各教科のことを指す

詳細結果（高校）

	【設問 3】ハイブリッドな形態の教科書として望ましいもの（複数選択）			
	①各教科等の本質的理解の獲得に関わる基本的な内容は紙媒体、発展的な内容などはデジタル媒体に記載	②学習内容（単元）の特徴に応じてより効果的な媒体に記載	③学習過程・活動場面の特征に応じて、より効果的な媒体に記載	回答数
1-1 現代の国語	49.4%	50.4%	50.9%	2680
1-2 言語文化	50.1%	50.9%	49.5%	2694
1-3 論理国語	50.2%	50.0%	48.7%	2297
1-4 文学国語	50.4%	50.2%	48.3%	2071
1-5 国語表現	41.7%	56.3%	52.6%	1475
1-6 古典探究	49.0%	52.0%	50.8%	2090
2-1 地理総合	40.5%	52.4%	48.5%	2679
2-2 地理探究	40.3%	55.2%	44.4%	1834
2-3 歴史総合	43.9%	48.2%	48.1%	2618
2-4 日本史探究	45.1%	49.1%	46.5%	2114
2-5 世界史探究	44.2%	49.0%	46.3%	1888
3-1 公共	42.9%	50.5%	48.8%	2617
3-2 倫理	43.4%	50.1%	43.8%	1301
3-3 政治・経済	43.6%	50.5%	47.4%	2169
4-1 数学Ⅰ	31.8%	62.4%	53.6%	2770
4-2 数学Ⅱ	31.3%	63.1%	52.2%	2613
4-3 数学Ⅲ	31.2%	64.3%	52.4%	2105
4-4 数学A	31.1%	64.3%	52.4%	2697
4-5 数学B	30.2%	64.5%	52.2%	2355
4-6 数学C	30.1%	65.2%	52.0%	2150
5-1 科学と人間生活	35.6%	54.0%	51.3%	1626
5-2 物理基礎	33.2%	56.7%	50.5%	2429
5-3 物理	32.7%	57.1%	49.8%	2041
5-4 化学基礎	35.1%	57.1%	49.9%	2750
5-5 化学	33.4%	58.2%	50.1%	2205
5-6 生物基礎	35.4%	56.3%	49.8%	2763
5-7 生物	34.3%	55.7%	50.7%	2268
5-8 地学基礎	34.7%	56.6%	49.4%	1416
5-9 地学	36.8%	60.7%	45.5%	484
6-1 保健体育	38.0%	35.4%	26.7%	2450

※高校段階については、全国の高校（国公私）の学校長に調査を実施

※設問 3 については、「回答することが難しい」のみを選択した回答を除いて集計

※表中の割合は少数第二位を四捨五入している。また、設問 3 は複数選択可能な設問のため、合計が100%を超える場合がある。ただし、「6-1 保健体育」は単一回答設問として実施

詳細結果（高校）

	【設問 3】ハイブリッドな形態の教科書として望ましいもの（複数選択）			
	①各教科等の本質的理解の獲得に関わる 基本的な内容は紙媒体、発展的な内容などはデジタル媒体に記載	②学習内容（単元）の特徴に応じてより効果的な媒体に記載	③学習過程・活動場面の特征に応じて、より効果的な媒体に記載	回答数
7-1 音楽Ⅰ	33.5%	58.7%	53.3%	2552
7-2 音楽Ⅱ	31.2%	59.6%	53.5%	1467
7-3 音楽Ⅲ	29.0%	60.5%	53.5%	701
7-4 美術Ⅰ	38.0%	58.1%	49.0%	2238
7-5 美術Ⅱ	36.3%	57.9%	50.4%	1277
7-6 美術Ⅲ	33.8%	58.9%	49.4%	615
7-7 工芸Ⅰ	37.3%	55.8%	47.9%	217
7-8 工芸Ⅱ	35.4%	58.2%	46.2%	158
7-9 工芸Ⅲ	34.5%	62.2%	45.4%	119
7-10 書道Ⅰ	40.7%	53.8%	50.6%	1875
7-11 書道Ⅱ	39.6%	54.2%	52.1%	1058
7-12 書道Ⅲ	40.1%	52.9%	50.9%	499
8-1 英語コミュニケーションⅠ	41.7%	47.4%	62.7%	3019
8-2 英語コミュニケーションⅡ	41.0%	48.3%	61.8%	2939
8-3 英語コミュニケーションⅢ	40.3%	48.1%	61.6%	2247
8-4 論理・表現Ⅰ	40.7%	47.9%	61.7%	2738
8-5 論理・表現Ⅱ	39.8%	49.6%	61.9%	2236
8-6 論理・表現Ⅲ	40.1%	47.9%	61.7%	1594
9-1 家庭基礎	43.0%	54.0%	50.5%	2568
9-2 家庭総合	43.1%	53.7%	49.3%	1093
10-1 情報Ⅰ	38.9%	60.6%	51.9%	2556
10-2 情報Ⅱ	36.8%	60.7%	49.5%	669
11-1 理数探究基礎	30.5%	60.0%	62.5%	200
12-1 (専門)農業	49.3%	52.5%	46.8%	284
12-2 (専門)工業	51.9%	60.0%	54.0%	443
12-3 (専門)商業	42.9%	58.8%	49.2%	899
12-4 (専門)水産	51.8%	66.1%	51.8%	56
12-5 (専門)家庭	40.3%	56.2%	51.2%	1165
12-6 (専門)看護	38.9%	67.5%	54.0%	126
12-7 (専門)情報	41.4%	63.1%	51.5%	295
12-8 (専門)福祉	42.2%	56.1%	56.7%	367

※高校段階については、全国の高校（国公私）の学校長に調査を実施

※設問 3 については、「回答することが難しい」のみを選択した回答を除いて集計

※表中の割合は少数第二位を四捨五入している。また、設問 3 は複数選択可能な設問のため、合計が100%を超える場合がある

※（専門）は主として専門学科において開設される各教科のことを指す

【参考】小・中・高校の教科書の種目

小学校 (13種目)

国語	書写	社会	地図	生活	算数	理科	英語	音楽	図画 工作	家庭	保健	道徳
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----------	----	----	----

中学校 (16種目)

国語	書写	地理	歴史	公民	地図	数学	理科	英語	音楽 一般	音楽 器楽	美術	技術	家庭	保健 体育	道徳
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----------	----------	----	----	----	----------	----

高校 (235種目)

現代の国語	言語文化	論理国語	文学国語	国語表現	古典探究										
地理総合	地理探究	歴史総合	日本史探究	世界史探究	地図	公共	倫理	政治・経済							
数学Ⅰ	数学Ⅱ	数学Ⅲ	数学A	数学B	数学C										
科学と人間生活	物理基礎	物理	化学基礎	化学	生物基礎	生物	地学基礎	地学							
英語コミュニケーションⅠ	英語コミュニケーションⅡ	英語コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅰ	論理・表現Ⅱ	論理・表現Ⅲ										
音楽Ⅰ	音楽Ⅱ	音楽Ⅲ	美術Ⅰ	美術Ⅱ	美術Ⅲ	工芸Ⅰ	工芸Ⅱ	工芸Ⅲ	書道Ⅰ	書道Ⅱ	書道Ⅲ				
家庭基礎	家庭総合														
情報Ⅰ	情報Ⅱ														
保健体育															
理数探究基礎															
農業 (28種目)	工業 (68種目)	商業 (18種目)	水産 (19種目)	家庭 (19種目)	看護 (12種目)	情報 (10種目)	福祉 (7種目)								

(専門教科)

※種目名
は省略

※高校では高度な内容を学習するため、各教科は多くの科目に細分化され（特に専門教科）、それぞれに教科書が存在する

※高校の専門教科については種目ごとではなく専門教科単位で意向調査を実施